



第97回 全国高校サッカー選手権大会 温かいご声援 ありがとうございました

1月2日(水)、NACK5スタジアム大宮にて「第97回全国高校サッカー選手権大会」の2回戦が行われ、本校の男子サッカー部は帝京長岡高校(新潟県代表)と対戦しました。前半20分に山内選手がシュートで1-0と先制しますが、その直後に相手チームに立て続けに得点を決められ、1-2と逆転されます。後半29分に金野選手が得点を決めて、2-2の同点に追いつきますが、そのまま決着



発行所
北海道立正学園
旭川実業高等学校
旭川市末広8条1丁目
TEL(0166)51-1246
FAX(0166)51-9515

がつかず、PK戦に突入しました。PK戦では、のべ38人が蹴り合う、高校選手権史上最長のPK戦となりましたが、残念ながら2-2(PK 16-17)で敗れてしまいました。選手の皆さん、大変お疲れ様でした。目標としていた上位進出を果たすことはできませんでした。1、2年生がこの悔しさを糧に今後活躍してくれることを祈っています。



また、遠方から応援に駆けつけてくださいました父母、関係者の皆さま、同窓会並びに北海道民の皆さま、また、テレビ放映を通して最後までご声援いただきまして皆さまのご声援に心より感謝申し上げます。ありがとうございます。

今年度の男子サッカー部の日程はこの試合を以って全て終了となりました。来年度も皆様の期待に応えられるよう、監督以下スタッフ一同、これからも毎日の練習を

普通科

難関選抜・特進コース

合格祈願会

1月4日(金)朝8時40分より普通科講堂において恒例の「合格祈願会」を行いました。

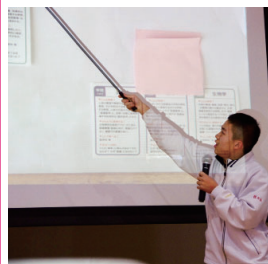
宮下副校長先生の激励の言葉に続いて、選特・特進・進学コースの3年生約50名が一人ずつダルマに目を入れ、大学合格を祈願しました。その後、3年生は引き続きセンター試験対策模試に取り組み、1、2年生は「AJウィンターセミナー」をスタートしました。

AJウィンターセミナー

1月4日(金)～6日(日)の3日間、今年も難関・特進コースの1、2年生を対象に「AJウィンターセミナー」を開催しました。



ンターセミナー」を開催しました。今年も河合塾様から講師をお招きし「ミライの時間と意思決定」と題しまして、「時間」について「物理学」や「言語学」等の10の学問から考え、グループに分かれて意見交換や協力をして発表を行いました。この体験が、進路を考える時の大学選びや学部選びの参考になったことと思います。



大変興味深いチャレンジができました。お世話いただいた河合塾の講師の皆様、大変ありがとうございました。

センター試験

1月19日(土)・20日(日)の2日間、普通科難関選抜・特進・進学コースの3年生65名が、国公立大学受験の第一関門である大学入試センター試験に臨みました。

初日の19日(土)には、受験会場である旭川医大・教育大旭川校に朝早くから3年生が緊張した面持ちで姿を現し、先生方の激励を背に会場に入っていました。折



からの寒さと雪の中大変ですが、受験生の皆さんにはそれぞれ第一志望を目指して全力を尽くしてほしいと思います。受験生は今後、二次試験(前期・2月25日(月)～後期・3月12日(火))に挑みます。

自動車科

低圧電気

取扱者特別講習

1月8日(火)に自動車科実習工場において、2年生を対象にハイブリッド車・電気自動車・燃料電池車の整備を行うために必要な資格である「低圧電気取扱特別教育」を実施しました。

講師には「一般社団法人旭川地方自動車整備振興会」の古川様に來校していただきました。

講習では構造や危険性、整備手順、事故時の対処法など様々な知識を学習しました。

昼からの実技講習では、実車を使い実際の作業手順や注意点などを学習しました。

将来の自動車整備には必要不可欠な資格であるため、58名の生徒が今回の講習に参加しました。また、講習を行っていた



いた「一般社団法人旭川地方自動車整備振興会」様にはこの場を借りて御礼申し上げます。

冬休み車両整備

冬休み中に、(有)カーメディア伊藤様より本校に寄贈された「スバル・サンバートラック」のメンテナンス作業を行いました。エンジン内部の調整やポリッシュを使用したボデー磨き、ボデー下部の塗装を行い、美しく生まれ変わりました。次回は昨年の夏に塗装したスズキ・ワゴンRリフトアップ仕様の作業を行います。



作業前



作業後

太鼓部演奏

1月6日(日)、本校の旭実太鼓部が、イオンモール旭川西のセンタースタジオで演奏を披露しました。会場にお越しの方々に、大いに楽しんでいただけたと思います。ありがとうございました。

